

- 第2回定例会  
議案の概要と審議結果…… 2面
- 区政のここを問う！  
定例会での代表・一般質問  
…………… 3～5面
- 平成24年度  
政務調査費・議長交際費 …… 6面
- 沖縄追悼式典に参加…… 7面
- 委員会の活動状況…… 8面
- 請願・陳情の審議結果 …… 8面

# 新宿区議会だより

発行：新宿区議会

☎ (3209)1111(代表) 〒160-8484 新宿区歌舞伎町一丁目4番1号  
ホームページアドレス：http://www.city.shinjuku.lg.jp/kusei/index08.html

No. 260

平成25年(2013年)7月25日発行



5月30日〔ごみゼロデー〕一斉道路美化清掃(高田馬場駅周辺)



6月8日 神田川ファンクラブ 生き物実態調査



6月9日 新宿子育てメッセ(新宿コズミックセンター)

## トップニュース

### 第2回定例会で可決した主な議案

## 区長提出議案13件と議員提出議案4件の議案を可決

- 「空き家等の適正管理に関する条例」を制定(平成25年10月1日施行)
- 「公共の場所における客引き行為等の防止に関する条例」を制定(平成25年9月1日施行)
- 「戸山第三保育園」を廃止
- 「高田馬場福祉作業所」を移転 百人町4-4-2 ⇒ 高田馬場4-10-2(平成25年11月1日施行)
- 「地域交流館」4館(本塩町、北山伏、中落合、北新宿第二)を設置し、管理を指定管理者に(平成26年4月1日施行)
- 「高田馬場駅第一自転車等駐輪場(高田馬場4-10-2)」を設置(平成25年11月1日施行)
- 「高田馬場駅第一・高田馬場駅第二・新宿駅東南口自転車等駐輪場」で入場から2時間までの使用料を無料に(平成25年11月1日施行)
- 平成25年度一般会計補正予算(第4号) 1億3,013万円
  - ・空き家等適正管理審査会の設置に伴う委員報酬等 124万5千円
  - ・「公共の場所における客引き行為等の防止に関する条例」制定に伴う啓発 258万2千円
  - ・中小企業経営力強化事業 2,966万8千円
  - ・小規模多機能型居宅介護施設、ショートステイ施設整備事業者の選定 196万4千円
  - ・私立認可保育所整備事業者の選定 195万1千円
  - ・「(仮称)下落合図書館」の建設に伴う設計等 1,242万3千円
  - ・社会資本等整備基金積立金 6,309万3千円 など …………… 関連記事2面

今定例会で議決した

## 意見書・要望書 (要旨)

意見書・要望書の全文は区議会ホームページをご覧ください。議会事務局までご連絡ください。

「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」の早期制定を求める意見書

「障害者基本法」で規定する「差別禁止」の実効性を確保する措置を定めた法律が制定されていません。障がい者のあらゆる分野での社会的障壁を除去し、社会参加への環境整備を促進するため、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」の早期成立・施行を国会及び政府に求めました。

脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書

交通事故等、頭頸部や全身への衝撃で脳脊髄液が漏れることにより、頭痛等の様々な症状が複合的に発症する「脳脊髄液減少症」は、原因が特定されない場合が多く、診断・治療基準が定まっていないため、患者本人・家族の苦勞は計り知れません。「先進医療である「硬膜外自家血注入療法(ブラッドパッチ)」の保険適用」「治療ガイドラインの早期作成と子どもに特化した研究・病態の解明」「患者・家族への支援体制の確立」、「各都道府県への「ブラッドパッチ療法」に関する先進医療認定施設の設置」を国会及び政府に求めました。

ホームドア設置に伴うホーム段差解消整備に関する要望書

駅ホームドア設置は、転落防止に最も有効であり、加えて、ホームと電車乗降口の段差解消により、高齢者や車いす・ベビーカー使用者の安全が確保されます。「JR高田馬場・新大久保駅のホームドア設置工事にあわせた乗降口の段差解消」「JR新宿駅山手線ホームの早期着工」を東日本旅客鉄道株式会社に要望しました。

## 「新宿区議会議員政治倫理審査会」の

区民委員を募集します

(8月30日(金)まで)

詳しくは7面をご覧ください

# 議案の概要と審議結果 (賛成…○、反対…×)

会派略称 自 民=自由民主党新宿区議会議員団 公 明=新宿区議会公明党  
 共 産=日本共産党新宿区議会議員団 民 無 ク=民主・無所属クラブ  
 主 権=区民主権の会 社 会=社会新宿区議会議員団  
 花マル=新宿区議会花マルクラブ

○平成25年第2回定例会 (6月10日～6月19日)

議案名		概要	自民	公明	共産	民無ク	主権	社会	花マル	議決結果	
予 算 (1 件)	平成25年度新宿区一般会計補正予算(第4号)	補正予算額:1億3,013万円、補正後予算額:1,370億6,638万5千円 補正の理由:「新宿区空き家等の適正管理に関する条例」の制定に伴う審査会運営経費、「新宿区公共の場所における客引き行為等の防止に関する条例」の制定に伴う啓発経費、中小企業に対する経営支援、中央図書館移転後の活用に関する、小規模多機能型住宅介護施設とショートステイ施設整備事業者の選定・私立認可保育所整備事業者の選定・(仮称)下落合図書館建設の設計等委託に要する経費、新宿養護学校の施設整備に要する経費、寄附金の積立等を計上	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	条例の制定(2件)	新宿区空き家等の適正管理に関する条例 [主な内容] 1 空き家等の定義、区長・所有者等の責務、空き家等への調査について定める。 2 空き家等が管理不全状態にあると認めるものに対する助言・指導、勧告、命令、公表、代執行について定める。 3 空き家等の適正な管理について調査審議するための新宿区空き家等適正管理審査会を設置する。 4 「新宿区附属機関の構成員の報酬及び費用弁償に関する条例」を一部改正し、審査会の委員の報酬を定める。学識経験者:日額20,000円、その他の委員:日額10,000円	○	○	○	○	○	○	○	可決	
区 長 提 出 議 案 (13 件)	新宿区公共の場所における客引き行為等の防止に関する条例 [主な内容] 1 客引き行為等の定義、区長・区民・事業者の責務等を定め、公共の場所における客引き行為等を禁止する。 2 区長は、公共の場所における客引き行為等を防止するため特に必要があると認める区域を「客引き行為等防止特定地区」として指定することができる。 3 区長は、「客引き行為等防止特定地区」で、客引き行為等を中止するよう必要な指導を行う。この指導は、あらかじめ指定する者に行わせることができる。	区民生活の平穏を保持し、安全で安心な地域社会の実現に資するため、公共の場所における客引き行為等を防止する。 [主な内容] 1 客引き行為等の定義、区長・区民・事業者の責務等を定め、公共の場所における客引き行為等を禁止する。 2 区長は、公共の場所における客引き行為等を防止するため特に必要があると認める区域を「客引き行為等防止特定地区」として指定することができる。 3 区長は、「客引き行為等防止特定地区」で、客引き行為等を中止するよう必要な指導を行う。この指導は、あらかじめ指定する者に行わせることができる。	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	新宿区立福祉作業所条例の一部を改正する条例	「高田馬場福祉作業所」の位置を変更する。(百人町4-4-2→高田馬場4-10-2)	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	新宿区立地域交流館条例の一部を改正する条例	1 「本塩町地域交流館」(本塩町8)、「北山伏地域交流館」(北山伏町2-17)、「中落合地域交流館」(中落合2-7-24)、「北新宿第二地域交流館」(北新宿3-20-2)を設置するとともに、これらの管理を指定管理者に行わせる。 2 「新宿区立ことぶき館条例」を一部改正し、本塩町・北山伏・中落合・北新宿第二ことぶき館を廃止する。	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	条例の改正(7件)	新宿区立保育所条例の一部を改正する条例	「戸山第三保育園」を廃止する。	○	○	×	○	○	×	○	可決
	新宿区立子育て支援施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	1 「北新宿第二児童館」を廃止し、「北新宿子ども家庭支援センター」(北新宿3-20-2)を設置する。 2 「本塩町児童館」及び「北山伏児童館」の管理を指定管理者に行わせる。 3 「新宿区児童クラブ条例」を一部改正し、北新宿第二児童クラブの実施場所を「北新宿第二児童館」内から「北新宿子ども家庭支援センター」内とする。	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	新宿区児童クラブ条例の一部を改正する条例	本塩町児童クラブ、北山伏児童クラブ、葉王寺児童クラブ、北新宿第二児童クラブで延長利用することができることとする。	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	新宿区自転車等の適正利用の推進及び自転車等駐輪場の整備に関する条例の一部を改正する条例	1 「高田馬場駅第一自転車等駐輪場」を設置する。(高田馬場4-10-2) 2 「高田馬場駅第一自転車等駐輪場」、「高田馬場駅第二自転車等駐輪場(高田馬場2-19)」、「新宿駅東南口自転車等駐輪場(新宿3-37)」で入場から2時間までの使用料を無料とするため、前納を原則としている使用料の納付時期について所要の改正を行う。	○	○	○	○	○	○	○	可決	
新宿区立の小学校、中学校及び特別支援学校の非常勤の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例	「公立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償の基準を定める政令」等の改正に伴い、補償基礎額及び介護補償の額を改定する。	○	○	○	○	○	○	○	可決		
そ の 他 (3 件)	特別区道の路線の廃止及び認定について	1 廃止する路線 起点 西新宿五丁目483番2地先 終点 西新宿五丁目486番2地先 2 認定する路線 起点 西新宿五丁目483番2地先 終点 西新宿五丁目484番1地先 起点 西新宿五丁目559番19地先 終点 西新宿五丁目508番地先無地番地先 起点 西新宿五丁目575番3地先 終点 西新宿五丁目510番1地先	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	特別区道の路線の認定について	起点 高田馬場四丁目939番2地先 終点 高田馬場四丁目937番1地先	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	区民ふれあいの森(A・Bゾーン)整備工事請負契約	区民ふれあいの森(A・Bゾーン)整備工事施行のため、請負契約を締結する。	○	○	○	○	○	○	○	可決	
議 員 提 出 議 案 (4 件)	推薦	東京都後期高齢者医療広域連合議会議員選挙候補者の推薦について	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	意見書	「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」の早期制定を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	可決	
		脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書	1面の「意見書・要望書(要旨)」をご覧ください。	○	○	○	○	○	○	可決	
	その他	ホームドア設置に伴うホーム段差解消整備に関する要望書	○	○	○	○	○	○	○	可決	

## 『新宿区議会だより』 点字版・音声版のお知らせ

「新宿区議会だより」は、点字版・音声版(カセットテープ、DAISY)を作成し、ご希望の方にお届けしています。  
 新たにご希望の方はご連絡ください。  
 (TEL 5273-3534)  
 ※DAISY版の再生には、専用の再生機やソフトウェアが必要です。

## 新宿区議会ホームページもご覧ください

区議会のインターネット中継(生中継・録画)、会議録の検索のほか、議会の予定や、議員名簿、請願・陳情、意見書の全文などもご覧いただくことができます。



▶ インターネット中継(生中継・録画)



▶ 議員名簿

# 区政のこころを問う

## 災害に強い、逃げないですむ安全なまちづくりの推進

新宿区議会公明党 代表質問



赤羽 つや子

**質問** ①都の「不燃化特区制度」に区内の危険度の高い地域が指定されていない。都に指定要件の弾力的運用などの要請を。②「防災再開発促進地区」に指定されている5か所での取組みは。

**答弁** ①指定要件である整備地域やコア事業について、弾力的な運用を関係区と連携して都に要請している。②上落合地区は、今年度から木密地域アクションプロジェクトを実施。西新宿、若葉・須賀町、赤城周辺地区は、地区計画や市街地再開発事業を進めつつ、不燃化特区申請を準備中。北新宿地区は、来年度にモデル地区として戸別訪問による耐震化普及活動を実施予定。



耐震化・不燃化対策の促進を!

## 待機児童解消緊急対策

保育の「質」を維持・向上

**質問** 保育の「質」を維持・向上しつつ「量」を拡大し、規制緩和による充実を図ることが重要。①(ア)緊急対策の進捗状況は。(イ)入園希望者数の将来予測は。②区有施設等の活用は、利用者や住民の声と地域の実情を捉えて進めるべき。③1歳児の保育所入所が困難なため、育児休業を切り上げて0歳児枠に申し込む例がある。1歳児枠の拡充を。

**答弁** ①(ア)追加整備として、賃貸物件を活用した私立認可保育所4か所、都のスマート保育事業を活用した保育ルーム3か所の事業者募集を開始し、定員120名程度の認可保育所1か所の事業者を決定した。その他にも審査を進めている。(イ)保育需要は、増加傾向が続くと見込んでいる。地域ごとの人口動態や保育ニーズを十分見極めていく。

②区全体の行政需要や財政等を総合的に勘案し、地域への丁寧な説明と意見交換を行って、施設活用方針を策定する。③整備予定の認可保育所4か所、保育ルーム3か所すべてを1歳児からの定員設定とし、本年4月時点での1歳児の待機児童数を上回る1歳児枠の拡大を図る。

## 学校生活、学校施設の安全対策

安全に関する総合的な対応は。

**質問** ①安全に関する総合的な対応は。②子どもたちの安全には、環境整備が重要だが、自ら危険を予測し回避する能力の育成も重要。安全教育の充実を。

**答弁** ①施設・備品や給食の安全管理、熱中症事故等の発生防止のため、各校・幼稚園に、安

## 待機児童解消と保育の質の確保を

日本共産党新宿区議会議員団 代表質問



雨宮 武彦

全点検や教職員の意識向上、予防策を講じるよう通知し、校長会等で対策を徹底した。今後とも再発防止に取り組む。②様々な場面で、子どもたちが具体的な場面を想像し、危険を予測して適切な行動がとれる力を養うよう繰り返し指導している。

## 震災対策の強化を

道路沿いの塀の実態調査

**質問** ①道路沿いの塀の実態調査から四半世紀近く経過し、この間大規模な対策は行われていない。避難路の安全性確保には、全ての塀を調査して、高危険度の塀の所有者に助成制度の周知や改善の働きかけを行うべき。②東日本大震災でも災害時に通信手段を確保することの重要性が再認識された。

を要望していく。(イ)職員への使用方法や設置個所の周知を徹底し、BCP(事業継続計画)の改定にあわせて設置個所を点検する。  
**国民年金保険料の納付可能期間延長制度の活用を**  
**質問** 平成23年に「年金確保支援法」が公布され、平成24年10月から3年間、未納の国民年金保険料納付可能期間が2年から10年に延長された。未納があることで25年を満たせず無年金になってしまう方の救済や将来の年金額を増やす制度を活用することで、自立した生活が営める場合もある。①積極的な制度周知を。②他区の例も参考に、保険料納付のための貸付制度等の検討を。

**質問** 待機児童解消の緊急対策として、認可保育所や保育ルーム増設に着手したことは評価できるが、待機児童数からみると解消の見込みがあるとは思えない。①緊急対策には0歳児の受け入れ枠がない。0歳児の待機児童をどのように解消するのか。②保育ニーズを把握し、都用地や国有地を活用した認可保育園の増設を。③若松地域の待機児童が解消されるまで、規模を縮小してでも「戸山第三保育園」を存続すべき。④認可保育園の設置者に株式会社への参入が認められた。(ア)既に株式会社を設置している自治体では、運営上様々な問題が発生している。日常的な監査体制の強化を。(イ)チェック体制の基本方針を持って対応すべき。



待機児童解消と保育の質の確保を!

**答弁** ①緊急対策には0歳児の受け入れ枠がない。0歳児の待機児童をどのように解消するのか。②保育ニーズを把握し、都用地や国有地を活用した認可保育園の増設を。③若松地域の待機児童が解消されるまで、規模を縮小してでも「戸山第三保育園」を存続すべき。④認可保育園の設置者に株式会社への参入が認められた。(ア)既に株式会社を設置している自治体では、運営上様々な問題が発生している。日常的な監査体制の強化を。(イ)チェック体制の基本方針を持って対応すべき。

## 子どもが安全に過ごせる学校を!

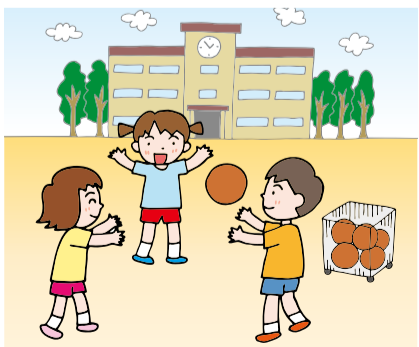
民主・無所属クラブ 代表質問



久保 広介

**質問** ①区立中学校の校庭で、

小学二年生の女子児童にハンドボールのゴールポストが倒れケガをする痛ましい事故が起こりました。学校を利用する全ての人の安全確保のため、用具等の保管や使用のルール作りをすべき。②都の体罰調査で新宿区立小学校での体罰が報告された。区は今回の体罰をどのように把握していたのか。



全ての子どもが安全に過ごせる学校に!

だったが、教育活動全般について調査した。体罰等の報告があった学校を指導し、体罰に該当するものを都に報告した。

### 災害時要援護者名簿への登録勸奨を

**質問** 「名簿」には災害時の迅速かつ的確な援護を目的とし、区・警察・消防が安否確認するために対象者全員を掲載した「対象者名簿」と、希望者のみを掲載する「申請方式名簿」がある。申請方式名簿の登録率を上げるための周知方法は。

**回答** 名簿の趣旨、目的を理

## 江戸伝統野菜の復活を

### 区民主権の会



根本 一郎

**質問** 区内各地域で、江戸伝統野菜(内藤とうがらし、早稲田ミョウガ、鳴子瓜、内藤南瓜)の栽培が行われている。①地区を超えた展示・発表の場の検討を。②栽培を通じて新宿の歴史を知る取組みを各学校に拡げてはどうか。



区民の力で江戸伝統野菜を復活

**回答** ①地域センターまつりでの展示・紹介など、様々な機会

解していただいたうえでの同意を得るため、民生委員・児童委員等へ登録勸奨を依頼した。

### 他都市との連携を

**質問** ①他都市との緊密な交流が非常時に重要な役割を果たすことがある。友好都市や交流事業を区民に広く周知すべき。②最も近い国の一つである韓国ソウル市中区と友好提携を。

**回答** ①広報やHP等様々な機会を捉え周知。②区民相互の様々な交流の積み重ねが友好都市提携に結び付くものと考ええる。

## 子どもを取り巻く事柄

### 自由民主党新宿区議会議員団

桑原 羊平



**質問** 待機児童解消緊急対策では、新たに整備する保育施設については0歳児枠を設けず1歳児からの定員設定にするとあるが、1歳児枠の拡充についての施策推進の考え方と予想成果は。

**回答** これまで0歳児保育を拡充してきたが、その0歳が持ち上がることにより、1歳児の4月入園枠は0歳児の半分以下になっていく。このため育児休業を切り上げて0歳での入園を申込み事例がみられる。安心して育児休業制度を活用できるよう1歳児枠の拡充を図る。来年4月までに今年4月時点の1歳児待機児童81名を吸収できる予定。



親子の時間を大切に

### 省エネ・省資源の推進を

**質問** 電力消費量が多い東京圏にとって、電力を中心とした省エネは取り組むことができない施策である。省エネ対策として、区民・事業所向け、区

の取組みなど数々の事業を行っている。①消費電力量測定機器の貸出しへの区民の反応は。②町会・自治会等への事業周知を。

**回答** ①分電盤で消費電力を測定する「省エネナビ」に加え、今年度から個々の電化製品ごとに消費した電力を測定できる「個別測定器」の貸出しを開始。既に30数件の申込みがあり区民の関心も高く、今後の省エネ効果が期待できる。②今後、町会・自治会をはじめ、区商店会連合会、東京商工会議所などを通じて普及啓発を積極的に行う。

### 区財政の状況

**質問** 経常収支比率が高く、実質単年度収支の赤字幅が38億、28億、16億と3年連続赤字続きである。①この間に赤字縮減戦略があったのか。②赤字縮減への取組みは。

**回答** ①定員適正化計画に基づく人件費の削減や行政評価による事務事業の見直しなどの取組みを推進してきた。②平成25年度予算では、人件費の削減で5億円、道路占用料等の改定で2億円、その他事務事業を含め歳入歳出を合わせて14億円の見直しを行った。

### 生活保護費の不正受給事件

**質問** 生活保護は真に必要な人に適用されなければならぬ。先日の新聞に区福祉事務

所に「働けない」「無収入」などの虚偽の申請をし、生活保護費をだまし取ったとされる記事が掲載された。①自治体の調査権限の強化に向けた状況は。②不正受給を未然に防ぐ方策、防止に向けた啓発活動の取組みは。

**回答** ①区の調査権限は資産及び収入の状況に限定されているが、生活保護法の改正案には就労や求職活動などの調査が追加され、官公署の回答の義務化など権限が強化される。②改正案には、不正受給した場合の罰則の引き上げや返還金の上乗せなどが盛り込まれており、被保護者に周知徹底していく。

### 教育を取り巻く環境

**質問** 平成24年度「新宿区の概

## 子宮頸がん予防ワクチンの定期接種の見直しと検診受診率の向上を

### 社会新宿区議会議員団

かわの 達男



**質問** 子宮頸がん予防ワクチンは平成25年4月から法定予防接種となったが、副反応の発生など、リスクが極めて大きく、効果に疑問の声が上がっている。①ワクチンの接種状況と副反応の報告は。②確実な効果が検証されるまで接種を見直すべき。③最善の予防法は、定期検診を受診すること。安心して受診できる環境づくりで受診率の向上を図るべき。

**回答** ①平成24年度は、サーバリックス1310件、ガーダシル

況」では、区立小学校29校中、全ての学年が単学級と考えられる学校が9校あり、小規模化が顕著である。①小規模化による教員の多忙化への対応は。②校務のICT(情報通信技術)化の現状と課題は。③ICT研修機会の確保等配慮すべき。**回答** ①学校の規模にかかわらず、校務へのICT活用をはじめ配布物依頼のルール策定や研修報告書の簡素化などの取組みを行っている。②教員や事務職員へのアンケートによれば「時間短縮効果がある」との意見が多数を占めている。ランニングコストに配慮し安定稼働に努める。③ICT支援員が学校に出向き、ミニ研修会を開いたり個別に操作を教えたりするなど細かな支援をしている。



定期検診の受診は最善の予防法

※【サーバリックス、ガーダシル】使用が認められている子宮頸がん予防ワクチン2種類の名称。6か月の間に同じワクチンを3回接種することにより子宮頸がん予防に一定の効果があるといわれている。(厚生労働省は、6月14日付けで、積極的な勧奨を差し控えている。)

### 某私立保育園の賞与差別事件が解決

新宿区議会花マルクラブ

代表委員



なす 雅之

**質問** 平成22年、区内の私立認可保育園で、保育士への不当な賞与差別があった。当事者から委任状・代理権授与を受けた私が支援し、労働審判に申立書類を提出。解決金の支払いで解決した。保育園の運営法人から区への報告はあったか。

**答弁** 本年4月、運営法人から文書で訴訟裁判、労働審判事件が落着いたとの報告を受けた。

### 生活保護費の不正受給

**質問** 不正受給防止のため、



民生委員と連携した支援を

**答弁** 日常的に民生委員から報告がある。受給者の自立した生活への支援とともに、適正な生活保護の実施に努める。

民生委員に生活保護受給者の日常把握などの協力を依頼すべき。

## 一般質問



公明 北島敏昭

### リアリティのある防災訓練を

**質問** ①本物の火を消す初期消火訓練などの「発災対応型訓練」の実施を。②地域コミュニティの核となる母親たちが気軽に参

**答弁** ①消防署や消防団など防災関係機関と連携し、より実践的な初期消火訓練の実施を検討する。②四谷第六小学校避難所での取組みを参考に検討する。

加できる防災ワークショップでの情報共有が地域防災力の強化につながる。各地域での開催を。



共産 川村のりあき

### 西武新宿線・中井駅の工事

**質問** ①バリアフリー化と南北自由通路開設が歓迎される一方、工事でポストと郵貯ATMが撤去され、住民・利用者が困っている。

**答弁** ①西武鉄道に要請した。可能な限り早い段階で設置するよう関係者に働きかける。②駅構内に地域の魅力を発信する案内拠点の設置を調整する。

設置の要請を。②まち歩きや観光の拠点となる「仮称」まち歩きコーナー」設置の働きかけを。



民無ク 志田雄一郎

### ※筋痛性脳脊髄炎(慢性疲労症候群)患者の支援を

**質問** ①病気に対する認識と理解を広めるための取組みを。②障害福祉サービスの法整備

が必要。区の対応は。③相談・情報提供の窓口対応は。  
**答弁** ①国の検討状況を踏まえ進める。②国・都に現状と課題を情報提供し、国の難病対策を注視し必要な対応を行う。③主に保健センターで関係部署と連携し支援している。



主権 えのき秀隆

### カラーユニバーサルデザインの普及啓発を

**質問** 近年は低コストで多様な製品等のカラー化が可能になり、色が情報伝達手段として活用さ

れている。色覚の違いを問わず、多くの人に情報が伝わるよう色使いに配慮する「カラーユニバーサルデザイン」の普及啓発を。  
**答弁** 本年1月に設置した「ユニバーサルデザイン推進会議」で推進方策や普及方法を検討し、その結果を施策に反映していく。



自民 佐原たけし

### 健康長寿づくり

**質問** 健康長寿を実現することで医療費の抑制につながる。①国民健康保険・後期高齢者医療の一人あたりの月額保険料・医

療費は。②医療費拡大化防止のための保険事業等の事業努力は。  
**答弁** ①平成22年度で国民健康保険料約700円、医療費約1940円。後期高齢者医療保険料約730円、医療費約7210円。②メタボ対策として、運動プログラムの導入、平日夜間や土日に保健指導日を設定。



公明 豊島あつし

### 「若者のつどい」の充実を

**質問** ①参加型のお祭りのないイベントとするため、若者の演奏や活動の発表など、付加価値を高める企画を。②マスコミへの

働きかけやタイトルのネーミングなどを工夫して広く告知を。  
**答弁** ①魅力あるイベントになるよう内容を再構築する。②若者が多用するメディアやマスコミを積極的に活用する。若者が興味を持つようなサブタイトルを検討し、集客向上につなげる。



共産 佐藤佳一

### 学校給食におけるアレルギー対策の徹底を

**質問** ①食物アレルギー疾患のある児童・生徒への誤配食防止のため、複数人で検査や味見を

②命を守る観点から、アレルギーと向き合い、協力し合うことを教える食育としての取組みを。  
**答弁** ①複数人で複数回の確認を徹底し栄養職員等が味見する際にも確認する。②自己管理能力の向上とともにアレルギーへの理解が深まる学習活動を行う。



主権 のづたけし

### 客引き行為等防止条例の制定

**質問** 悪質な客引き行為は、区民や来街者への迷惑行為であり、繁華街を抱える地域共通の問題。①対象店舗・営業形態の拡大は。

②今後の周知・啓発方法は。  
**答弁** ①苦情が増加するなど、規制対象とする必要性が認められた場合は対象を拡大していく。②警察や地域の方々との連携によるチラシ配布やキャンペーン、商店街等の客引き防止指導員によるパトロールで啓発を進める。



自民 下村治生

### 若年者の就業支援とキャリア教育

**質問** ①地域企業就業支援事業に係る実習生の状況と定着支援は。②区の職場体験事業

の進め方は。  
**答弁** ①平成23年度は28名、24年度は24名が直接雇用につながっていた。受入れ企業への十分な説明と実習開始後の面談により支援。②キャリア教育の中核として全中学2年生を対象に商店や事業所、区施設で実施。



公明 野もとあきとし

### 補助犬の普及・啓発の促進を

**質問** 補助犬(盲導犬・介助犬・聴導犬)の事業促進のため、障害者福祉施策として障害者福祉計画への具体策の明記が必要。①

飲食店等にも補助犬への理解を深める周知を。②教育現場でも「補助犬法」を踏まえた取組みを。  
**答弁** ①飲食店等へのパンフレットの配布等、積極的な周知を検討する。②リーフレットの配布や関係機関との連携を進め、学校での取組みを支援する。



公明 中村しんいち

### 障がい者の自立支援の促進を

**質問** 就労機会を増加させ、自立を促進するために「障害者優先調達推進法」が施行された。①障がい者就労施設等への優先

調達の推進を。②現状の賃金は、自立した生活や社会参加には程遠い。工賃アップへの取組みを。  
**答弁** ①関係部局が一体となつて効果的に推進する。②発注企業等への積極的な情報発信や作業所間の情報共有を図り、質の向上や供給の円滑化に努める。



※【筋痛性脳脊髄炎(慢性疲労症候群)】健全な日常生活が送れなくなるほどの強い倦怠感、微熱、頭痛などの精神・神経症状が長期間続く病気。深刻な状態にある患者が多くいながら、原因が解明されていないため、心因性の病気や詐病と誤解されることがある。「障害者総合支援法」の「難病等」の範囲に含まれていないため、障害福祉サービスなどの公的サービスの対象となっていない。

平成24年度

政務調査費の各会派収支報告

平成25年度から地方自治法の改正により「政務活動費」として交付しています

〔平成24年4月～平成25年3月〕 収入…区が会派に対して交付した金額。月額15万円に会派の人数を乗じた金額です。残額(収入-支出合計)は、区へ返還されています。

単位(円)

会派名	会派人数	収入	支出							支出合計
			調査研究費	研修費	会議費	資料費	広報費	事務費	人件費	
自由民主党 新宿区議会議員団	9人	16,200,000	2,093,153	140,970	0	648,997	6,422,415	2,046,977	4,020,000	15,372,512
新宿区議会 公明党	9人	16,200,000	246,460	375,080	0	913,793	7,738,303	1,243,209	0	10,516,845
日本共産党 新宿区議会議員団	8人	14,400,000	239,690	208,800	4,570	752,794	9,693,323	2,139,723	529,289	13,568,189
民主・無所属クラブ	4人	7,200,000	241,229	3,000	7,236	85,730	3,722,327	550,187	1,196,300	5,806,009
区民主権の会	4人※	4,500,000	467,403	10,000	0	120,174	2,877,215	449,118	576,090	4,500,000
社会 新宿区議会議員団	1人※	3,000,000	112,540	23,780	17,000	146,320	1,497,985	728,837	0	2,526,462
新宿区議会 花マルクラブ	1人	1,800,000	66,561	179,560	0	32,705	825,425	630,749	65,000	1,800,000
※新宿区議会 無所属クラブ	2人	3,900,000	71,800	3,000	0	7,047	2,857,724	99,203	710,000	3,748,774
合計		67,200,000	3,538,836	944,190	28,806	2,707,560	35,634,717	7,888,003	7,096,679	57,838,791

※区民主権の会の会派人数は、4月～12月は2人、1月～3月は4人です。  
 ※社会新宿区議会議員団の会派人数は、4月～11月は2人、12月～3月は1人です。  
 ※新宿区議会無所属クラブ(旧名:みんな・無所属の会)は、会派消滅に伴い平成24年12月分までです。会派人数は、4月～11月は3人、12月は2人です。

政務調査費は、次の使途に用いることはできません。

- 1 政党活動、後援会活動、選挙運動、あるいは個人の利益のために要する経費としての支出
- 2 日当(1日あたりの決まった手当て)としての支出
- 3 寄付金、賛助会費等、公職選挙法に抵触するものへの支出
- 4 交際費に要する経費への支出(結婚式の祝い金、香料、見舞金等)

平成24年度

議長交際費の支出状況

〔平成24年4月～平成25年3月〕

単位(円)

円滑な議会運営を図るため、議長が議会を代表して各種行事や接遇・儀礼など対外的な活動をするために支出する経費です。

月ごとの集計額を翌月に区議会ホームページで公表しています。平成22年4月分以降をご覧ください。

支出先	会費		見舞い		弔慰		接遇		合計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
町会	4	40,000	0	0	2	10,000	0	0	6	50,000
地域団体	3	21,000	0	0	0	0	0	0	3	21,000
商店会	2	20,000	0	0	0	0	0	0	2	20,000
各種関係団体	35	314,500	0	0	0	0	0	0	35	314,500
その他	0	0	1	10,000	2	30,000	0	0	3	40,000
合計	44	395,500	1	10,000	4	40,000	0	0	49	445,500

政務調査費

地方自治法に基づき「新宿区政務調査費の交付に関する条例」を制定し、議員(会派)の調査研究に必要な経費の一部として、区が会派に交付しています。

支出項目

調査研究費

区の事務及び地方行財政に関する調査研究及び調査委託に要する経費  
 【調査委託費、調査報告書等作成費、交通費、宿泊費等】

研修費

研修会及び講演会の実施に必要な経費並びに他団体が開催する研修会、講演会等への所属議員及び会派の雇用する職員の参加に要する経費  
 【会場費、機材借り上げ費、講師謝金、出席者負担金・会費、交通費、宿泊費等】

会議費

調査研究のための各種会議に要する経費  
 【会場費、会場設営費、講師謝金、資料印刷費等】

資料費

調査研究に必要な資料の作成及び図書、資料等の購入に要する経費  
 【印刷・製本費、原稿料、書籍購入費、新聞雑誌購読料等】

広報費

議会活動及び区政に関する政策等の広報活動に要する経費  
 【広報紙・報告書等印刷費、送料、交通費等】

事務費

調査研究に係る事務遂行に必要な経費  
 【事務用品・備品購入費、リース料、通信費、事務所費等】

人件費

調査研究を補助する職員を雇用する経費  
 【給料、手当、社会保険料、賃金等】

他都市からの視察(平成25年1月～6月)

新宿区には、全国の自治体の議会(委員会・会派・議員)が施策調査のため視察に訪れています。

視察日	議会名	調査内容	視察日	議会名	調査内容
1月16日	広島県福山市議会	労働条件審査	2月5日	岐阜県多治見市議会	予算特別委員会
1月22日	茨城県東海村議会	四谷子ども園	4月23日	愛媛県今治市議会	まち美化・路上喫煙
1月24日	大阪府堺市議会	在宅医療の推進	5月10日	大分県大分市議会	オープンカフェ「新宿モア4番街」
1月25日	愛知県北名古屋市議会	新宿就職サポートナビ	5月15日	東京都中央区議会	介護支援ボランティア・ポイント事業
1月26日	鳥取県議会	道徳授業地区公開講座	5月16日	福井県越前市議会	小・中学校の児童・生徒の不登校対策
1月28日	大阪府門真市議会	西新宿子ども園	5月16日	長野県伊那市議会	議会改革の取り組み
1月30日	福岡県福岡市議会	多文化共生まちづくり	5月28日	北海道旭川市議会	自治基本条例
2月1日	東京都品川区議会	教室ICT化			

# 沖縄全戦没者追悼式に参加しました

太平洋戦争において、国内最大の地上戦で20万人余の尊い命が失われた「沖縄」。いまなお国内の米軍施設の7割もの負担を強いられています。

その沖縄戦終焉の地、糸満市摩文仁の平和記念公園にて、6月23日、戦没者のご冥福と世界の恒久平和を祈念する「平成25年沖縄全戦没者追悼式」が挙行されました。新宿区議会では、毎年、沖縄、広島、長崎での式典に議員を派遣しています。今年は、区議会を代表し、かわの達男、吉住はるお、北島敏昭の3名の議員が出席しました。

追悼式は、沖縄県議会議長の「慰霊の日」は、二度とあのような悲惨な戦争を繰り返してはならないと、心に深く刻む日であるとともに、平和で明るい未来に思いを託す日でもあります。」との式辞に始まり、正午の時報に合わせ、参列者全員が犠牲者を思い「黙とう」を捧げました。

沖縄県遺族連合会会長は、「追悼のことば」で「戦争はこの世の地獄です。戦争は惨い、悲惨な造形のみが残るだけです。」と述べられました。そして関係者による献花、沖縄県知事による「平和宣言」に続いて、「平和の詩」の朗読

がありました。与那国町立久部良小学校1年生の安里有生君が与那国島での穏やかな日常と平和への思いを綴った自作の詩「へいわってすてきだね」の朗読は、参列者に感動を呼びました。

最後に安倍晋三内閣総理大臣、衆参両院議長による来賓あいさつが行われました。沖縄県議会議長の式辞の中で、「6月23日は、沖縄のみ公休日となっておりますが、日本国民全てがあらためて戦争について考える「慰霊の日」になることを願うものであります。」との言葉がとても印象的でした。



▲自作の詩「へいわってすてきだね」を朗読する 安里有生君



▲東京都関係者の南方地域戦没者慰霊碑「東京之塔」

## 「新宿区議会議員政治倫理審査会」の区民委員を募集します

新宿区議会議員政治倫理審査会(区民委員3名・学識経験者2名・区議会議員3名で構成)は、区議会議員の政治倫理基準等に違反した行為に対する審査請求があったときに審査を行うほか、政治倫理の確立のための調査等を実施します。

**【対象】** 区内在住の20歳以上(平成25年12月1日現在)で、平日に開催する審査会に出席できる方、3名

**【任期】** 平成25年12月1日～平成27年11月30日

**【謝礼】** 審査会(審査請求等があったときに開催)に出席の都度、1万円

**【申込み】** 「区議会議員に期待すること・求めること」をテーマとした作文(800字程度)に住所・氏名・性別・年齢・電話番号を記入し、8月30日(金)までに議会事務局調査管理係(〒160-8484 歌舞伎町1-4-1、本庁舎5階) TEL(5273)3534へ郵送(必着)またはお持ちください。作文は選考後に返却します。

## 「新宿区議会に関するアンケート調査」にご協力をお願いします

新宿区議会では、本年8月下旬に、区議会独自の区民意識調査(区議会アンケート)を行います。この調査は、区民の議会に対する意識を伺うことにより、今後の議会改革の取り組みに役立てるものです。

区内在住の無作為に抽出した2,500人の方に、アンケート用紙をお送りします。受け取られた方は、無記名でご回答のうえ、同封の返信用封筒でご返送ください。ご協力をお願いいたします。

調査結果の概要は、「新宿区議会だより(臨時号)」でお知らせします。



## 平成25年 第3回 定例会のお知らせ

★9月19日から10月16日までの予定です。主な日程は、次のとおりです。

### 本会議

9月19日(木) 午前10時から  
(代表質問等)

9月20日(金) 午前10時から  
(代表質問・一般質問、議案の提案説明等)

10月16日(水) 午後2時から  
(議案、意見書・決議等の採決等)

### 決算特別委員会

9月24日(火)～10月4日(金) 午前10時から  
(平成24年度 各会計決算審査)

### 常任委員会

10月8日(火)・9日(水) 午前10時から

### 特別委員会

10月10日(木)・11日(金) 午前10時から

★ぜひ傍聴にいらしてください。(区役所5階)

★手話通訳者または要約筆記者の配置もできます。事前に議会事務局(TEL5273-3534)までご連絡ください。

★本会議・決算特別委員会は、「新宿区議会ホームページ」でインターネット中継(生中継・録画)を実施しています。ぜひご利用ください。

## 議員の退職

平成25年6月14日付けで、おのけん一郎議員(区民主権の会)は、公職選挙法第90条の規定により退職者となりました。

# 委員会の動き

## 一般会計補正予算などの議案を審査

### 総務区民委員会

●今定例会では、「平成25年度一般会計補正予算」「区民ふれあいの森(A・Bゾーン)整備工事請負契約」の議案について審査を行い、全員賛成で可決しました。

●陳情の審査では、新たに付託された「ダンス規制の見直しに関する陳情」について、陳情者から提出

## 議案3件、陳情2件を審査、6件の報告を受け質疑

### 福祉健康委員会

●今定例会では、「福祉作業所条例の一部を改正する条例」、「地域交流館条例の一部を改正する条例」、「平成25年度一般会計補正予算」の3件の議案の審査を行い、すべて全員賛成で可決しました。

●継続中の「市民後見人の養成に関する陳情」、「医師・看護師・介護職員の大幅増員と夜勤制限で安全・安心の医療・介護を求める陳情」の2件は、引き続き

## 駅ホームの段差解消の陳情を採択 自転車利用の総合計画の見直しを質疑

### 環境建設委員会

●今定例会では、議案4件と陳情4件を審査し、2件の報告を受け質疑を行いました。

●議案の審査では、高田馬場駅第一駐輪場の開設に関するもの、特別区道路の路線の廃止・認定に関するものを

るものを質疑し、全員賛成で可決しました。

●新たに付託された陳情4件の審査では、「駅ホームの段差解消」については採択、「三栄通りの車道幅員削減反対」については、丁寧な説明を継続するよう意見を付して審査未了、「(仮称)ロイヤルパークス 柏木新築工事」と「北新宿

大東橋公園前マンション計画」については、今後の経過をみることで継続審査としました。

●「自転車等の利用と駐輪対策に関する総合計画」の見直しの報告を受け、自転車利用のルール・マナーの徹底や駐輪場整備計画について質疑を行いました。

## 「戸山第三保育園」の廃園を決める 条例を可決

### 文教子ども家庭委員会

●文教子ども家庭委員会は、教育委員会所管事務を担当する文教委員会に、区長部局の子ども家庭部を追加し、子育てに関する事業を包括する委員会として5月臨時会から新たにスタートしました。

●今定例会では、「戸山第三保育園」を12月までに廃園するとして条例改正案が提案され、これに対して委員から修正案が提出されました。議論の結果、原案を賛成多数で可決し

## 代表質問・一般質問を行う本会議を「10時開会」に

### 議会運営委員会

●これまで午後2時から開会していた本会議について、代表質問・一般質問を行う2日間の本会議を午前10時から開会することとして約1年試行してきました。

●この試行の結果、本会議における質問権の十分な確保と効率的な議会運営が両立でき効果的であると認められるので、本格的に実施することとしました。

●議会運営委員会では、多くの区民の皆様は傍聴においていただき、区議会をより身近に感じていると、今後も様々な取り組みを行って、わかりやすい議会運営に努めていきます。

## 「公共の場所における客引き行為等の防止に関する条例」を可決 防災等安全対策特別委員会

### 議会・行財政改革特別委員会

●今定例会では、議案3件、陳情2件を審査し、1件の報告を受け質疑を行いました。

●「公共の場所における客引き行為等の防止に関する条例」は、区民生活の平穩を保持し、安全安心な地域社会の実現に資することを目的としています。特定地区の指定や客引き防止指導員の指導等による「客引き行為等の防止」などについて審査しました。

●議案3件は、全員賛成で可決しました。客引き行為等防止に関する陳情は、不採択としました。

## 地区協議会の現状を検討して、今後の地域自治組織のあり方を考える

### 自治・地方分権特別委員会

●今年1月から3月にかけて実施された地区協議会に関するアンケート調査の結果について報告を受け、それぞれの地区協議会の現状、今後に向けた課題や新宿区らしい地域自治組織のあり方などについて活発な議論を行ないました。

●アンケートの調査内容は、「地区協議会と他団体との連携」、「地区協議会の区政参画」、「地区協議会の

## 平成25年度経常事業・内部評価の実施について

### 議会・行財政改革特別委員会

●今定例会では、平成25年度経常事業評価・内部評価の実施にあたり、評価の目的、基本的な考え方について報告を受け、質疑を行いました。

●本年度は、経常事業評価が本格実施されてから2年目であり、昨年度の2倍近い12事業が内部評価の対象になることや、予算事業シートの分類を

1種類から4種類に増やして、よりきめ細かく、かつ、わかりやすく評価できるように工夫したところなどが報告されました。

委員からは「評価事業数が増えたこと等により、職員の仕事量や評価にかかる経費が増えすぎないよう」との意見や、「予算事業シートが工夫されたことで、評価結果が期待される」などの発言があり

## 皆様から託された 請願・陳情の審議結果

請願・陳情の内容は、区議会ホームページをご覧いただくか、議会事務局までご連絡ください。

### 採択 1件

●環境建設委員会  
ホームドア設置に伴うホーム段差解消整備に関する陳情

### 不採択 1件

●防災等安全対策特別委員会  
(仮称)新宿区公共の場所における客引き行為等の防止に関する条例(案)に関する陳情

### 撤回の承認 1件

●総務区民委員会  
ダンス規制の見直しに関する陳情

### 継続審査 3件

●環境建設委員会  
(仮称)ロイヤルパークス柏木新築工事に関する陳情

●北新宿4丁目大東橋公園前建設予定マンションに関する陳情

●防災等安全対策特別委員会  
「原発事故子ども・被災者支援法」に基づく施策の早期実現を求める意見書提出に関する陳情

### 審議未了 6件

●福祉健康委員会  
公的年金の改悪に反対する意見書提出を求める陳情

●国に向けて「子ども・子育て新システム」撤回の意見書提出を求める陳情

●建設業従事者のアスベスト被害者の早期救済・解決を図るよう国に働きかける意見書の提出を求める陳情

●環境建設委員会  
牛込柳町、都市計画拡張工事に対する反対、抗議、拒否遂行による陳情

●三栄通りの車道幅員削減反対に関する陳情

●文教子ども家庭委員会  
現中央図書館跡地に建設予定の地域図書館開設までの間の対応に関する陳情

## あとがき

平成25年第2回定例会の記事を中心にまとめた議会だよりをお届けします。本紙についてのご意見、ご要望がございましたら、議会事務局までお寄せください。

- 【編集委員】  
おくら 利彦  
鈴木 ゆきえ  
下村 治生  
中村 しのぶ  
近藤 かつ子  
志田 二雄  
根本 一郎